

第2回ゲノム検診セミナー

ゲノム検診における市民とのインターフェース -遺伝医療を担う人材とその育成-

遺伝情報の伝え方について-

遺伝情報を利用した医療は、近年急速にその守備範囲が拡大し、一般の人々にも認知が進みつつあるという認識に異論はないであろう。しかしゲノム医療/予防がほとんどの医療・福祉スタッフの日常となるまでには、スペシャリストとしての臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー、ゲノム・メディカルリサーチコーディネーターが一定の役割を果たしていく必要があると思われる。本セミナーでは、遺伝医療にかかわる人材とその育成の現状についてと演者が 遺伝カウンセリングの現場で一般の方々に疾患に関連する遺伝・遺伝子のお話を する際の工夫についてご紹介したい。

講師

鈴木 洋一 先生

上尾中央総合病院 臨床遺伝科 科長

日時

令和6年

2月20日(火) 16:30-

申込
不要

場所

メガバンク棟 3階大会議室

主催: 国立大学法人東北大学
(医学系研究科、病院、東北メディカル・メガバンク機構)、
東北大学共創イニシアティブ株式会社

お問合せ: 仙台市青葉区星陵町2-1
東北大学大学院医学系研究科
希少難病ゲノム解析共同研究講座
TEL: 022-728-3071
E-mail: secretary@rdg.med.tohoku.ac.jp

